

EMC総合試験棟垂直立ち上げ に関わる調査

概要

令和3年度のEMC総合試験棟整備により、これまで試験不可能だった多数のEMC試験が可能となった。このEMC試験サービスは、企業からのニーズが非常に高い試験であることから、本調査では当該試験を含めたEMC総合試験棟でのEMC試験サービスがスムーズ、且つ、垂直立ち上げができるよう、新規格・技術調査および先導試験機関への訪問により試験技術のノウハウ蓄積を行った。

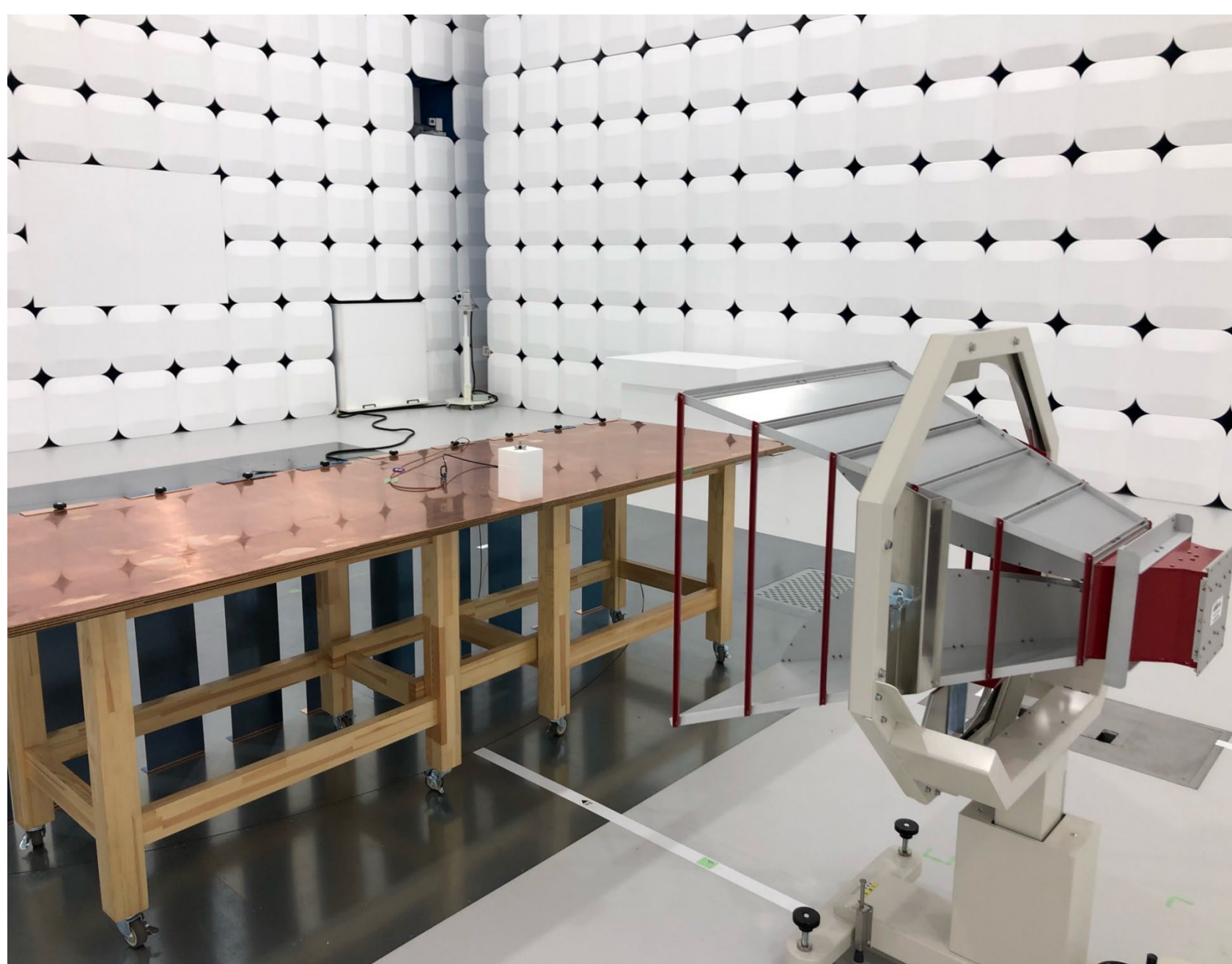


EMC総合試験棟内10m法電波暗室

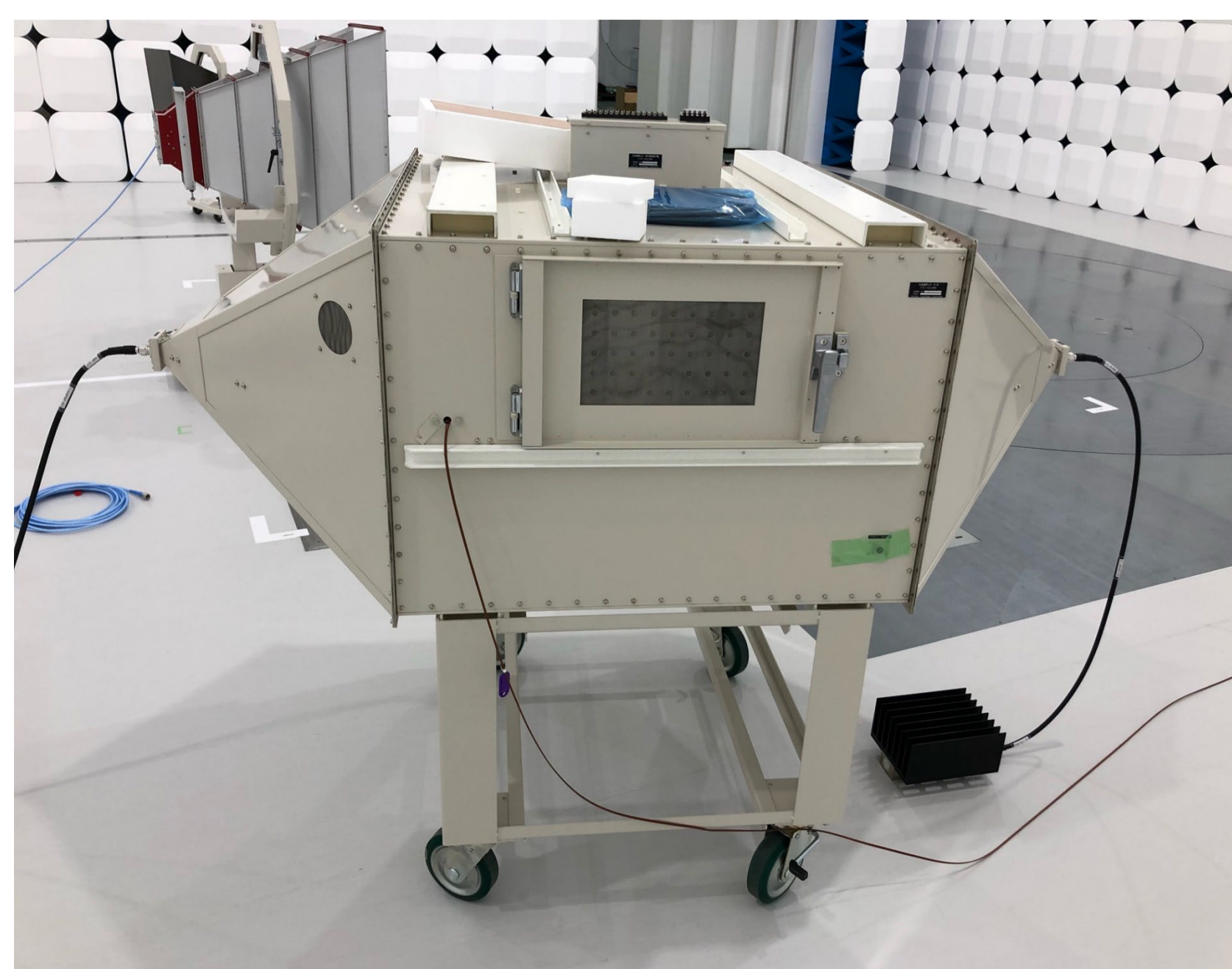
調査結果

エミッション測定、イミュニティ試験それぞれについて機器を保有する複数の機関や企業を訪問調査した。エミッション測定については10m法電波暗室を所有する近隣機関間の相関性を評価するラウンドロビンテストを提案した。イミュニティ試験については既存設備を含めると全公設試で最大の試験対応数となり、全国の企業からの問い合わせも期待できることから、試験規格の動向調査やニーズ調査などを継続し、試験技術の向上維持を目指す。

今回の調査研究により試験規格の正しい解釈や試験方法、ノウハウを予め習得することができたことで、新たなEMC試験サービスを設備等導入後スムーズに地域企業へ展開することが開所前に可能となった。



アンテナ照射試験



TEM試験



ストリップライン試験